

Ryukoku University



砂川学区多世代交流会

龍谷大学短期大学部社会福祉学科

発表者 龍谷大学社会学部 水山 颯、吉川 木乃香

テーマ：「いのちファースト砂川」

みんなかがやき、つながる砂川

〈主催〉

砂川小学校、砂川学区自治連合会、砂川学区社会福祉協議会 龍谷大学短期大学部社会福祉学科（社会福祉士国家試験受験基礎資格修得者ゼミ）

→砂川小学校、龍谷大学短期大学部の正課授業に位置づいているところが特徴。

→小学校、短期大学、地域住民で正課授業を共同して作り上げる。それぞれの教育内容に組み込んだ授業展開となっている。

第1回目 始まりの会 <グループを作ろう!>

学生、児童、地域住民で旗作りをする。
グループ名を決めたり、旗を作ることで、
地域の人、児童、学生が関係作りをする。



第2回目＜砂川紹介＞

・おすすめの店・好きな場所（なぜ好きなのか）・秘密の場所（なぜ秘密の場所なのか）・あったら良いもの等を地図に書き込む。



第3回目＜多世代交流会本番＞

クイズ大会（地域の人、児童、学生）。

砂川の地図を完成。

砂川の良いところを話し合い、模造紙に記入。

全体発表。



第4回結びの会

お互いに学んだことを発表し合う。

大学生から感謝状を見童に渡す。

見童からはダンスの披露。



- 地域の人々や小学生など、幅広い年代の方と関わる機会を作り世代間のギャップを埋めることができる。
- 多世代での繋がりを活かし、今後地域の活発化を目指す取り組みを行うことで活気が溢れ、地域社会の絆が深まる。
- 多世代交流会が終わったから終わりではなく、繋がりとして振り返りを行い、お互いに感謝を伝えることで信頼関係が形成される。
- 地域の防災マップ作り、地域交流のあり方など、社会福祉士としての学びがより具体化した。



**RYUKOKU
UNIVERSITY**